

高活協通信(2026年5月号)

発行：一般社団法人 高齢者活躍支援協議会

<http://www.agenomics.org>

◆◆◆高活協ニュース◆◆◆

■高活協通信5月号をお届けいたします。

■4月から改正された「在職老齢年金」制度について

4月から、「在職老齢年金制度」が改正されました。これまで、月51万円以上(詳しくは後述)収入を得ていると収入+年金の合計額のうち51万円を超える分の半分の年金が減額されましたが、この上限額が65万円に引き上げられたことで、年金の減額が起こりにくくなり、働く意欲をもつ高齢就労者にとっては、メリットが大きくなりました。

ということで、私(村関)は、今年1月に70歳となりましたが、今までだと年金のカット額が大きかったため、年金受給をせずに我慢して来たのですが、この制度改正でカット額が減ることもあり、年金事務所へ早速4月に相談に行ってきました。年金事務所では、相談員の方がとても親切に対応してくださり(「お客様」と呼んでくれるのです。)現在の収入に基づく年金受給予想額をシミュレーションしてくださいました。

制度改正前には、60代後半の働く方たちの3割以上は、年金額が減らないように、時間を調整して働いているという内閣府の調査(「生活設計と年金に関する世論調査(2023年)」もありました。海外では働いても年金額は減らさないという国もあるので、シニア就労者の就労意欲を阻害しないこうした制度の改正は歓迎すべきものと思います。

<制度改正のポイントと事業者としての留意点>

1. 年金に加算する際、計算される「収入」は「総報酬月額相当額」(月給と賞与、定期代などを月割りにして、合計したもの)これと老齢厚生年金の合計額が65万円を超えた場合、超えた分の老齢厚生年金の半額が減額される。老齢基礎年金は減額されない。
2. 賃金体系の見直し
これまで年金カットを理由に低く抑えられていたシニア層の給与や労働時間を見直す必要が生じる。優秀な人材を維持するために、能力に合った処遇のあり方を検討すべき。
3. 高齢従業員への改正内容の周知と就業規則、雇用契約の確認
年金が減額される上限が65万円に引き上げられたことの周知と定年再雇用制度を運用している場合、給与設定や労働条件が改正前の基準を前提としたものになっていないかの確認が必要。

こうした高齢者の就労を促進する制度の改正・導入もある一方で、60歳未満の一般の方と同じ条件で就労する必要があり、高齢者にとっては働く意欲を阻害するような法制度も散見されます。こうした点でも、高活協会員の皆さまと意見交換させていただきながら、適切な取り組みをしてみたいと思います。

■高活協関連イベントのご案内

高活協も加盟する高連協(高齢社会 NGO 連絡協議会)の共同代表をされている虎の門病院名誉院長の大内尉義さんが理事長をされていた日本老年医学会の学術集会在2026年6月11日(木)~13日(土)神戸国際会議場・神戸ポートピアホテルで開催されます。開催概要は、下の URL をご参照下さい。参加申込書を添付しますが、高活協会員は、集会自体は無料で参加可能です。ご希望の方は事務局あて、所属団体名に高活協とお書き頂き、直接お申し込み下さい。

<https://www.congre.co.jp/68jgs2026/index.html>

■高活協の役員・特別会員の方には、5月中に開催予定の理事会、総会の日程調整のメールをお送りしました。お手数ですが、ご都合の良い日程をお知らせ下さいますようお願い申し上げます。

■高齢者雇用の総合誌『エルダー』のご紹介

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構(JEED)が発行する高齢者雇用の総合誌「エルダー」に関する情報は、下記の URL からご覧いただけます。通常は月初の1日にHPに掲載されますが、5月分は、連休の関係で、HPへの掲載も遅れるようです。

[啓発誌「エルダー」 | 独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構](#)

◆◆◆高活協主催/共催イベントの紹介◆◆◆

■これまで高活協が主催した(共催含む)イベントの報告書/記録集

過去に高活協が主催・共催したイベント(シンポジウム、セミナー/フォーラム)の報告書や記録集は、高活協ホームページの「高活協アーカイブ」ボタンをクリックしてご覧になれます。(ホームページは下記 URL)

<http://www.agenomics.org/>

◆◆◆
配信先メールアドレスの変更をご希望の方、また配信が不要な方は高齢者活躍支援協議会・事務局までご連絡ください。

本通信に対するご意見や感想をお聞かせください。

また、本通信に掲載してほしい情報等がありましたら、ぜひご連絡ください。

一般社団法人高齢者活躍支援協議会

〒101-0021 千代田区外神田 3-6-4 OSビル 5F (株)高齢社内 HP: <http://www.agenomics.org>